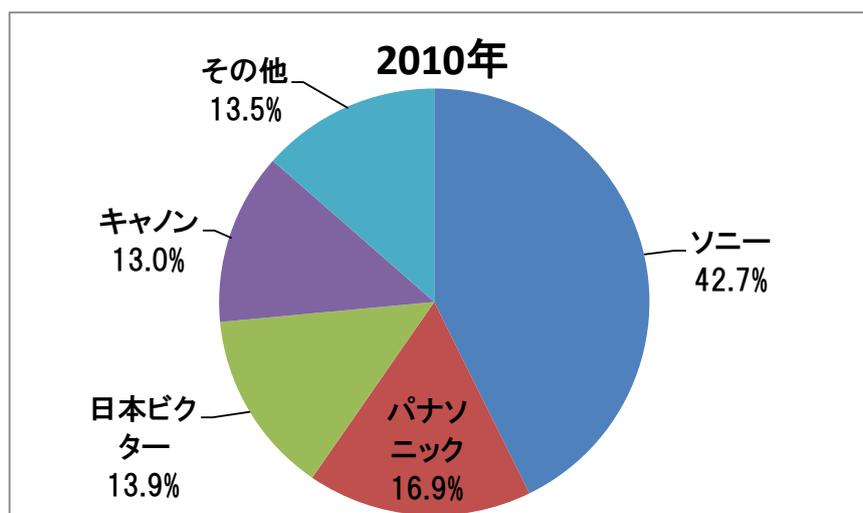
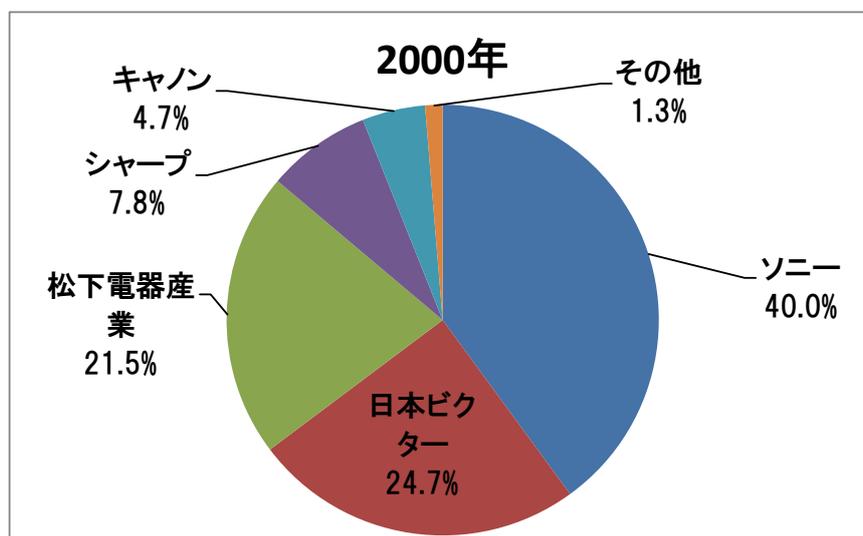


# ビデオカメラの世界シェア

～ 市場占有率の変化 ～



2000年の世界出荷台数は1,235万台で、日本企業5社だけで世界市場の9割以上を占めました。2000年はアナログタイプ(カセットテープ)からデジタルタイプへの切り替えの時期で、アナログタイプが前年比4.5%増、デジタルタイプが30.1%増の売上高となりました。これ以降、急激にアナログタイプは消えることとなります。

2010年の出荷台数は、1,210万台でスマートフォンやMP4という動画圧縮方式を採用する安価なポケット型製品に市場を奪われる傾向が続いています。ソニーがシェア第1位を維持し、パナソニック(2008年に松下電器産業から社名変更)が2位になりながらもシェアは低下し苦戦しています。